

第61回国民体育大会出場！

第六十一回国民体育大会（九月三十日～十月十日）が兵庫県で開催され、県代表としてソフトボール成年男子に松井宏明さん（古市町）、同じく少年男子に四万十高校から岩本竜太さん（野々川）、竹内大史さん（戸川）、萩原智樹さん（大正）が出場しました。

成年男子は準々決勝で惜しくも敗れましたが、ベスト8という成績をおさめ、竹内さんが主将をつとめた少年男子は見事二年ぶり六度目の優勝を果たしました。

日本ソフトボールリーグで活躍する高知パシフィックウェーブ勢が県代表を占める中、県社会人ソフトボールチーム高知下田クラブでの活躍が認められ選出された松井さん、ここ最近県大会で上位進出している四万十高校から選出された岩本さん、竹内さん、萩原さんは、それぞれに健闘し、チームに大きく貢献しました。

チャレンジ四万十2006

10月8日、四万十緑林公園でチャレンジ四万十2006が開催され、町内外から約230人が参加しました。参加者は、秋晴れのさわやかな一日にスポーツで汗を流しました。



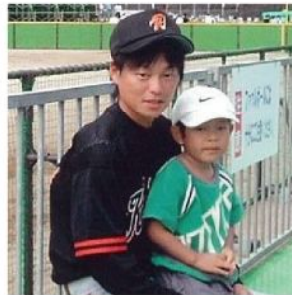
吹き矢に挑戦する子どもたち

シルバー大学ゲートボール大会

9月27日、四万十緑林公園ゲートボール場で、シルバー大学ゲートボール大会が行われました。合併後初めての大会に町内の8チーム41人の参加がありました。和気あいあいと交流を深める中、厳しい競い合いもあり、白熱したゲームが展開されました。

成績は次の通りです。

優勝 大正A
準優勝 仁井田
第3位 こいのぼり



松井宏明さん



左から岩本竜太さん、竹内大史さん、萩原智樹さん

シニア海外ボランティア 立花邦彦さんがエクアドルへ出発

九月二十六日、シニア海外ボランティアとしてエクアドルに派遣される西川角の立花邦彦さんが町役場へ出発前の表敬訪問をされました。

立花さんは青年海外協力隊員として、パナマで活動をされ、また、三年まえにはシニア海外ボランティアとしてチュニジアで電気関係の指導に当たられるなど豊富な経験をお持ちで、三回目となる今回は高知県から初めてのエクアドルへの派遣となりました。

町長室を訪れて抱負を述べた立花さんは、前田町長から「くれぐれもお体に気を付けて頑張ってください」と激励を受けました。

立花さんは、十月二日に日本を出発し、今後二年間にわたり、エクアドルで電子工学関係の技術指導を行う予定です。



抱負を述べる立花さん

窪川中学校がオーストラリアの研修生を受入

窪川中学校では、高幡海外交流事業としてオーストラリアから四人の研修生を迎え入れた。九月二十二日から十月四日までの二週間、中学三年生の四人のホストファミリーの家にホームステイしました。慣れない日本での生活、特に食べ物にとまどうこともありましたが、ホストファミリーのお母さんがそれぞれお弁当なども工夫して作ってくれ、充実した二週間を過ごすことができたと思います。

学校では、四人の研修生それぞれがホストファミリーである三年生のクラスに入り、一緒に授業や体育祭などの学校行事に参加しました。生徒たちと一緒に受ける授業以外にも、日本語の授業や、日本の文化を肌で体験してもらおうと、折り紙や書道、あやとり、お好み焼き作りや生け花にも挑戦しました。すべてが初めての経験だったと思いますが、研修生みんながとても楽しそうにイキイキと活動することができていました。

校外学習では、四万十川の沈下橋や、松葉川温泉など町内めぐりをしました。



窪川小学校で小学生と交流